

ヌーヴェルエステティック

2011 VOL.66

定価1,500円

(本体価格1,429円)

2011年(平成23年)12月30日発行
年4回3・6・9・12月各30日発行
第17巻第4号 通巻66号
平成14年10月10日第三種郵便認可

es nouvelles
esthétiques
Japon
spa

SPECIAL

粧材の選択一つでサロン環境は大きく変わる

SPECIAL

腸美力に着目したMAJOR腸管ピーリングシステム

MASSAGE

カラリ・マルマ・マッサージ

MASSAGE

マッサージを考案したのは誰?

株式会社インディバ・ジャパン

第10回インディバ・コンベンションを開催

株式会社インディバ・ジャパンは11月13日に、東京・ガーデンシティ品川で「第10回インディバ・コンベンション」を開催しました。同イベントは講演やデモンストレーションを通じて「インディバCRet System」の有効性、有用性を伝えるもので、今年はエステ、メディカル分野から約350名が参加しました。

冒頭、挨拶に立った山口祐司会長は「これまで『インディバ』は、QOL向上のための機器と位置づけてきたが、今後は“Highest Quality of Life”に向けた機器として伝えていく」と語りました。

講演ではサフォックリニック院長、白壁征夫氏が「『インディバ』はセルライト、皮下脂肪、腹直筋、内臓脂肪のすべてに使用でき、皮膚や脂肪膜層から皮下脂肪や中性脂肪、筋肉層にまで作用して脂肪燃焼経路改善や内臓、筋肉への栄養補給が可能」と、有用性の広さを説明。「世界で一番受けたい授業」などでもおなじみの順天堂大学附属順天堂病院、小林弘幸先生は、スポーツ・鍼灸分野で展開している「インディバ・アクティブ」と自律神経機能について講演しました。同氏は「副交感神経機能は加齢で低下する」と述べ、自律神経バランスの崩れがアンチエイジングにも影響すると指摘。対して血流量を上げると副交感神経機能がアップすると、「インディバ・アクティブ」の働きに言及しました。九段クリニック理事長の阿部博幸先生は、自身が理事長を務め今年発足した「日本RF 温熱療法協会®」について講演。「各医療、スポーツ、美容など幅広い分野での有用性について海外との情報交換も行いながら、医療とQOL 向上に貢献したい」と説明し、将来的に教育セミナーや認定制度も取り入れたいとの方針も明らかにしました。

ランチョン・セミナーにはNEC レッドロケッツ女子バレーボールチームでコンディショニング・アドバイザーを務める岩崎由純氏が登場。スポーツの試合前、選手に話すスピーチで、近年はビジネスでも使用され始めているベップトークについて講演し、東京消防庁での体験や映画での使用例などを取り入れた話に会場が沸きました。

特別講演では、電磁波研究で「インディバ」とかかわりが深い、スペインのラモン・イ・カハル病院整体電磁学研究所所長のアレハンドロ・ウベダ氏が来日し、「インディバ」による細胞組織再生の臨床研究について報告しました。ウベダ氏は0.45MHzという微弱電流による刺激が、「幹細胞の増殖を高めることを確認しつつある」と話し、また幹細胞の活性により、特殊化した細胞に分化することで、「軟骨細胞分化の促進、骨形成促進に関わってくる可能性がある」とも解説。いずれも「組織回復の重要なプロセスになる」と言明し、新たな「インディバ」の可能性を示していました。

今年にはコンベンション開催10回目という節目を記念して、コンベンション後の懇親会では東日本大震災のチャリティーオークションと、目玉賞品として「ER40」が当たる抽選会を実施。オークションにはサッカーJ1チーム、選手からのサイン色紙やユニフォーム、大リーガーのサイン入りグラブなどレアグッズの協賛が多数あり、会場は大いに盛り上がりました。オークションの収益金は、震災の復興支援に全額寄付されました。



■お問い合わせ■■■■■■■■■■

株式会社インディバ・ジャパン
TEL03-5768-8871 FAX03-5768-8872

株式会社インディバ・ジャパン

「第4回統合医療CRet System研究会」開く

株式会社インディバ・ジャパンは11月27日に医療関係者約15名を集め、本社セミナールームで「第4回統合医療CRet System 研究会」を開催しました。この研究会は高周波温熱機器「インディバCRet System」の、がんなどの疾病に対する、統合医療分野での補完的活用の可能性を探る目的で設立されたもの。今回は赤坂AAクリニック森吉臣院長による、「INDIBA CRet Systemを応用した統合医療」と題した講演と、同じく赤坂AAクリニックGMで、AAメディカルエステ「リジュブ」代表の永沢幸子氏の施術デモンストレーションを行いました。森院長は、「がんの加温療法について、がんの部分に42℃に上昇させればがん細胞の壊死が起きるが、42℃の状態にするのは難しく、対して39℃のマイルド加温であれば、HSP（ヒートショックプロテイン）強化による免疫力増強、がん細胞の抗原顕在化を促すことができ、また熱の発生を微弱にした「非熱」では、がん細胞増殖を抑制する」と述べていました。



■お問い合わせ■■■■■■■■■■

株式会社インディバ・ジャパン
TEL03-5768-8871 FAX03-5768-8872

株式会社インディバ・ジャパン

「Tecar®」から「INDIBA® activ」へ名称変更

株式会社インディバ・ジャパンは3年前からイタリア発のスポーツセラピー「Tecar®（テカール）」を日本市場で展開してきましたが、このほど「INDIBA®activ（インディバ・アクティブ）」へ名称変更を行いました。

国内ではこれまで、「Tecar®」の名称で現在サッカーJ1をはじめとするプロスポーツや柔整、鍼灸など広い分野で認知されてきましたが、不正な名称使用の悪影響が、いずれ生じてくる可能性があったため、スペイン・インディバ社と足並みをそろえることにしました。

なお変更となるのは名称のみで、これまで世界のトップアスリートたちから支持されてきた、「高周波の温熱と微弱な電流による非熱を利用したケガ、痛みからの早期回復と損傷予防のためのセラピー」という独自の施術方法、機器仕様などの変更はありません。

■お問い合わせ■■■■■■■■■■

株式会社インディバ・ジャパン
TEL03-5768-8871 FAX03-5768-8872